

製鐵合同ニ關スル要綱

第一方 針

時局下鐵鋼緊急増産ノ要意々切ナルニ鑑ミ現存主要製鋼事業ノ合同ヲ斷行シ以テ技術、原料、資源、資材、機器等ノ綜合有機的活用ニ依ル現有設備能力ノ最高度活用ヲ圖リ併セテ新業將來ノ急速且合理的發展ニ資セントス

第二 要 領

一 合同スヘキ金業体ハ左ノ三社トス

株式會社昭和製鋼所

株式會社本溪湖煤鐵公司

東邊道開發株式會社

ニ合同ニ付テハ左記ニ依ルモノトス

(イ) 株式會社昭和製鋼所、株式會社本溪湖煤鐵公司及東邊道開發株式會社ヲ合併シテ新法人ヲ設立スルモノトス

(ロ) 合同各會社ノ株主ニ對シテハ等價拂込ノ新法人株式ヲ交付ス

ニ新法人ハ滿洲國特殊法人トシ其ノ資本金七億四千萬圓トス

一 新法人ノ本社ハ之ヲ鞍山市ニ置クモノトス

ニ新法人ノ株式配當ニ付テハ概ネ六分ヲ維持シ得ル如ク政府ニ於テ價格政策策其ノ他ノ措置ヲ講ズルモノトス

六 新法人設立後ニ於テモ從前本溪湖煤鐵公司ト日本帝國海軍トノ特別關係ヲ尊重シ日本帝國海軍ノ要求スル低價純鐵ノ品質及數量ヲ確保スルモノトシ右ニ必要ナル措置ヲ別途講ズルモノトス

第三 備 置

一 新法人ハ昭和製鋼所、本溪湖煤鐵公司及東邊道開發株式會社ノ従業員全部ヲ引繼グモノトス

ニ新法人ハ昭和製鋼所及本溪湖煤鐵公司ノ社債ヲ繼承スルモノトシ之ニ必要ナル措置ヲ別途講ズルモノトス

製鐵合同ニ關スル措置要領案

一 東邊道開發株式會社ノ缺損金四千萬圓ハ滿業ヲシテ補填セシム

一 北票炭礦ニ關スル件

(イ) 新法人設立ト同時ニ其ノ全株式ヲ新法人ニ於テ買收スルモノトス

(ロ) 買收價格ハ拂込價格トス

昭九二六次官會議
六四周議

一 附帯事業ニ關スル件

(1) 滿洲鐵鋼工業株式會社ニ關スル件

一 應存積セシムル事トシ之カ處置ニ付テハ別途考慮スルモノトス

(2) 協和館山株式會社ニ關スル件

一 應存積セシムル事トシ之カ處置ニ付テハ別途考慮ス

(3) 本溪湖煤鐵公司ニ係ル南定炭礦株ハ大倉側ニ肩代リヒシムルモノト

ス

(4) 殘余ノ附帯事業ハ新法人ニ於テ其ノ繼續承スルモノトス

一 東邊道開發株式會社ノ石炭部門ニ關スル件

一 應其ノ繼續承スルコトトシ製鐵ニ直接關係ナキモノニ付テハ追テ考

慮スルモノトス

一 滿洲鐵鋼協會ニ關スル件

現在ノ應存積ヒシムルモノトス

一 滿鐵特殊ニ關スル件

適當ナル機會ニ政府ノ斡旋ニ依リ滿洲重工業開發株式會社ニ肩代リヒ

シムルモノトス

一 從事員ノ待遇ニ關スル件

從事員ノ退職金其ノ他ノ待遇ニ就テハ合同ニ依リ益々其ノ増産意識ヲ

昂揚セシムル如ク措置ヒシムルモノトス

製鐵合同ニ關スル要綱附屬了解事項

製鐵合同ニ關スル要綱中要領第六項ノ趣旨ヲ明確ナラシムル爲左記事項ヲ
了解ス

記

一 昭和十年八月三十一日駐滿特命全權大使ト滿洲國外交部大臣間ニ公文交

換ヲ見タル件及昭和十四年五月六日對滿事務局一部事務官會議決定ニ係

ル本溪湖煤鐵公司改組並ニ増資要綱附屬了解事項並ニ右ニ基ク覺書ハ本

件實施後モ何等變更セラレザル事

一 新法人ハ日本帝國海軍ト本溪湖煤鐵公司トノ間ニ存スル契約ヲ繼承スル

コト

一 新法人設立後モ本溪湖煤鐵公司ニ設置セラレアル日本帝國海軍監督官機

構ハ其ノ應存積スルコト

